

◇◆ほっかいどう防災教育協働ネットワーク◆◇  
～メールマガジン第 39 号(平成 29 年 9 月 25 日発行)～

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

◇◇◇◇◇◇◇◇◆ I N D E X ◆◇◇◇◇◇◇◇◇◇

【1】トピックス

- 宮坂建設工業株式会社一平成 29 年度防災功労者防災担当大臣表彰を受賞
- 平成 29 年度津波防災地域づくり講演会 in 小樽
- 南富良野町災害ボランティアセンター被災者支援活動報告会

【2】東日本大震災被災地派遣レポート～派遣職員として震災復興に取り組んだ 1 年～(5)

【3】北海道庁からのお知らせ

- 『北の災害食』レシピ 北海道知事賞を決定しました！！

【4】編集後記

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

【1】 トピックス

こちらでは、主に北海道内の防災の話題を紹介しています。

■ 宮坂建設工業株式会社一平成 29 年度防災功労者防災担当大臣表彰を受賞

ほっかいどう防災教育協働ネットワーク会員である宮坂建設工業株式会社様は、防災思想の普及への多大な貢献が認められ、この度、平成 29 年度防災功労者防災担当大臣表彰を受賞されました。おめでとうございます。

\* 功績の概要(平成 29 年 9 月 5 日内閣府報道発表資料より) \*

同社は平成 5 年発生の釧路沖地震を契機に防災訓練を開始し、平成 15 年から地域住民や自衛隊・警察・消防などの防災関係機関等も巻き込み訓練を年 1 回主催(参加人員 2,500 名規模)している。平成 20 年より災害支援 NPO と連携した炊き出し訓練を実施し、平成 26 年の広島土砂災害の際には、支援チームを広島県に派遣し避難所にて炊き出しを実施した。平成 27 年からは、新たに親子防災教室を開催し、地域住民への防災意識の普及・啓発に尽力するなど、防災思想の普及に多大な貢献をしている。

また、宮坂建設工業株式会社では 9 月 26 日に、帯広市、北広島市内において地域防災訓練を実施します。

詳しくはコチラ ↓

・ 帯広開催

<http://www.miyasaka-cc.co.jp/news/photos/20170831tiikibousaiobihiro.pdf>

・ 北広島開催

<http://www.miyasaka-cc.co.jp/news/photos/20170831tiikibousaisapporo.pdf>

#### ■ 平成 29 年度津波防災地域づくり講演会 in 小樽

未曾有の被害をもたらした東日本大震災から 6 年が経過しました。その記憶も覚めやらぬ中、昨年 4 月には熊本県を中心とした大規模な地震が発生し、また 8 月から 9 月にかけては、北海道や東北地方を複数の台風が次々と襲来して、各地で観測史上最大級の大雨となりました。さらに本年に入ってから、7 月の九州北部豪雨や台風 5 号などにより、甚大な被害が発生し、改めて自然災害の恐ろしさを強く感じさせられました。

災害はいつ、どのような形で起きるのか、事前に把握することは不可能です。被害を少なくするためには、日ごろから防災や減災の対策を講じておくことが必要です。この講演会は 11 月 5 日の「津波防災の日」に合わせ、災害に強い地域づくりや住民と行政の役割、連携（自助、共助、公助）などについて 2 名の講師からお話しいたします。

1 日時 平成 29 年 10 月 23 日(月) 14:00～16:40

2 会場 小樽市民センター(マリンホール)

3 プログラム

14:00 開会・あいさつ

14:10 講演 1 「日本海沿岸部の地震津波と防災」

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター 教授 高橋浩晃氏

15:10 休憩

15:30 講演 2 「防災・減災を目指した北海道のまちづくり」

室蘭工業大学大学院工学研究科 准教授 有村幹治氏

16:30 閉会あいさつ

16:40 閉会

4 申込先

一般財団法人北海道建築技術センター 総務部契約研修課

津波防災地域づくり講演会事務局

TEL: 011.711.2300 FAX: 011.711.2630 E-mail [info@hoctec.or.jp](mailto:info@hoctec.or.jp)

※ 参加無料・事前申込が必要となります

詳しくはコチラ ↓

[http //www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/sbs/kouenkai\\_in\\_otaru.htm](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/sbs/kouenkai_in_otaru.htm)

## ■ 南富良野町災害ボランティアセンター被災者支援活動報告会

平成 28 年年 8 月に北海道を襲った台風 10 号により、大きな被害を受けた南富良野町では 9 月 1 日から町民有志、社会福祉協議会、NPO の協働による「南富良野町災害ボランティアセンター」を発足。本年 5 月末日までの 8 ヶ月にわたり、延べ 5,982 名のボランティアの協力を受け、被災者支援活動を展開してきました。

報告会では、災害ボランティアセンターが実施した被災者支援活動の報告を行い、今後の災害への対策や災害時の支援活動の展開について考えます。

1 日時 平成 29 年 10 月 23 日(月) 18:30～20:30

2 会場 かでる 2.7 1060 会議室

3 対象 ご関心のある方どなたでも可 定員 80 名 (参加費無料・申込不要)

4 お問い合わせ

(一社)Wellbe Design(ウェルビー・デザイン) メール info#wellbedesign.jp

5 主催 一般社団法人社 Wellbe Design

6 共催 社会福祉法人南富良野町社会福祉協議会

\*\*\*\*\*

\*\*\*\*\*

## 【2】東日本大震災被災地派遣レポート ～派遣職員として震災復興に取り組んだ 1 年～(5)

当課西谷内(昨年度、岩手県山田町へ派遣)の「東日本大震災被災地派遣レポート」。今回は、山田町の中央区自主防災会について紹介です。

山田中央区自主防災会は、9 つある自主防災組織の一つですが、山田中央区は、津波とその後発生した火災により、他地区に移り住むなどして、ほとんど住民が残っていない状況となっています。それでも、この自主防災会では、バラバラになった住民とのつながりを保つため定期的な会合が開かれていました。

活動拠点となる施設や資機材を震災で失ったため、自主防災組織らしい活動ができないことが悩みでしたが、昨年度、消防庁の事業に採択され、ガス発電機、投光器、救助用工具類、ハンディー型無線機などが無償で貸与されることとなりました。

この事業をきっかけに消防団との連携が進み、消防団と自主防災会役員で資機材の活用方針を話し合ったり、本格的な訓練の前に、消防団の協力のもと自主防災会役員全員で操作訓練を行ったりしています。今後は、他の自治会に参加を呼びかけ、合同訓練の実施や

町の総合防災訓練への参加も予定しているとのことでした。

このように、自主防災組織、消防団、役場などの関係者が、平時から顔を合わせて取り組んで行くことが大事であると改めて感じました。次回のレポートは、全国から派遣された応援職員について報告します。

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

### 【3】北海道庁からのお知らせ

#### ■ 『北の災害食』レシピ 北海道知事賞を決定しました！！

9月1日（金）に札幌市立緑丘小学校において、『北の災害食』レシピコンテストを開催し、優秀賞に選ばれた6作品（一般部門：3作品、アレルギー対応食部門：3作品）について、知事、札幌市長並びに『北の災害食』レシピづくり懇談会委員による審査を行い、下記のとおり北海道知事賞、札幌市長賞および審査員特別賞を決定しました。

##### 《一般部門》

- ・北海道知事賞：「体も心も温まる北海道自慢の三平汁」 浅野幾代さん（苫小牧市）
- ・札幌市長賞：「血液サラサラいわしの麦まるうどん」 三島春花さん（北見市）
- ・審査員特別賞：「ほっこり、にっこり！ポテトのミルク煮」 佐藤貴子さん（網走市）

##### 《アレルギー対応食部門》

- ・北海道知事賞：「棒たらと貯蔵野菜のカレー風味噌汁」 池田浩輝さん・永山陽子さん・渡部明賢さん（江別市）
- ・札幌市長賞：「みんなであつたかつナ味噌雑炊」 川合由希恵さん（札幌市）
- ・審査員特別賞：「おしるこ〜ん」 山口由華さん（札幌市）

詳しくはコチラ ↓

『北の災害食』レシピコンテストのページ

<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp/wordpress/about/kitano-saigaishoku-contest>

『北の災害食』レシピのページ

<http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp/wordpress/about/kitano-saigaishoku>

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*

### 【4】編集後記

9月は17日から18日にかけて、台風第18号が北海道に上陸し、7件の人的被害や200件を

超える住家被害、道内約 2000 人の方々が避難所へ避難されました。いつ起こってもおかしくはない台風や災害ですが、皆様は災害に対する備えは万全でしょうか？

9 月 1 日は防災の日でありました。私自身、今年の 9 月 1 日は、4 月から防災の部局へ配属

となった関係から、人生のなかで一番意識した 9 月 1 日となり、自宅周辺のハザードマップ

を確認したり、ホームックで防災グッズを買って、使わなくなった登山用のリュックに詰めたりと、簡単に災害への備えをしてみました。（まだまだ万全ではありませんが・・・）

台風シーズンは後半に入ります。油断せずに、まさかに対して備えをしっかりといただければと思います。（もち）

=====

発行：ほっかいどう防災教育協働ネットワーク事務局

（北海道総務部危機対策局危機対策課）

・ 最新情報発信中！フェイスブック「ほっかいどうの防災教育」

[https //www.facebook.com/hokkaido.bousaikyouiku](https://www.facebook.com/hokkaido.bousaikyouiku)

・ ポータルサイト「ほっかいどうの防災教育」

[http //kyouiku.bousai-hokkaido.jp](http://kyouiku.bousai-hokkaido.jp)

=====